

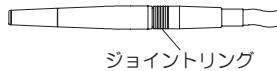
機械器具 62 歯科用切削器
管理医療機器 歯科用エアスケーラ JMDN : 70704000

特定保守管理医療機器

ユリー (YULLY-PLUS)

【警告】

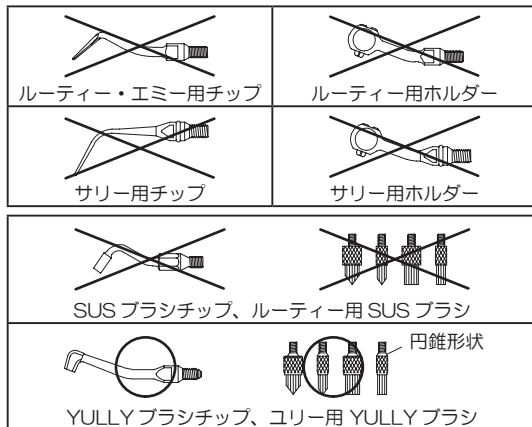
1. 本製品の使用中には絶対にクイックジョイントのジョイントリングを後方に引かないこと。[本体の外れによる怪我をまねく恐れがある] (YULLY-PLUS-Y/YST/M/N/OS の場合)



2. 本製品の使用中には絶対に本体をジョイントから引き抜かないこと。[本体の外れによる怪我をまねく恐れがある] (YULLY-PLUS-K/S の場合)
3. 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。[感染予防のため]

【禁忌・禁止】

1. 歯面清掃を行う際には必ず十分な歯面研磨用ペーストまたは水を併用し、歯面清掃部位と歯面清掃用ブラシ、ブラシホルダーを冷却すること。[歯面清掃用ブラシが高温になり、火傷をまねく恐れがある]
2. 本製品は歯面清掃用ブラシ専用のため、スケーリングチップその他インスツルメントを使用しないこと。また、専用品以外のブラシホルダー、歯面清掃用ブラシを使用しないこと。[専用品以外を取り付けると破折する恐れがある]

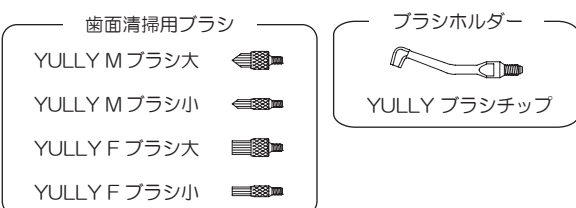
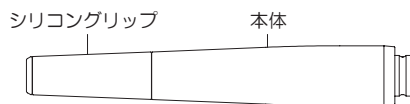


【形状・構造及び原理等】

体に接触する部分の組成

- ・ステンレス鋼
本体、ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ
- ・シリコーンゴム
シリコングリップ
- ・ナイロン
歯面清掃用ブラシ

形状



作動・動作原理

歯科用ユニットから延伸するホース（圧縮空気および水を供給するもの）を本体後部に接続して使用する。圧縮空気は、本体内部へ供給されるとブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ（本体先端に接続するもの）に機械的な振動を発生させる。その振動を利用して歯面から歯垢やステイン、余剰セメントなどを清掃除去、歯周組織などの洗浄などを行うことができる。水は冷却、洗浄用として使用される。

仕様

手元圧力：

型式	手元圧
YULLY-PLUS-Y	0.3MPa (約 3.1kgf/cm ²)
YULLY-PLUS-YST	[ノーバックシステム装着時は 0.38MPa (約 3.9kgf/cm ²)]
YULLY-PLUS-K	0.34MPa (約 3.5kgf/cm ²)
YULLY-PLUS-M	0.36MPa (約 3.7kgf/cm ²)
YULLY-PLUS-N	0.39MPa (約 4.0kgf/cm ²)
YULLY-PLUS-S	0.34MPa (約 3.5kgf/cm ²)
YULLY-PLUS-OS	0.33MPa (約 3.4kgf/cm ²)

振動数：4,000～6,000Hz

【使用目的又は効果】

使用目的

本製品は歯科治療において、患者の歯面などに付着した歯垢の除去、歯周組織などの洗浄などを行うために使用する。

【使用方法等】

使用方法

1. 使用準備

- ① ブラシホルダーを本体のネジ部に合わせて回し、専用レンチをブラシホルダーにはめて締め付ける。
 - ② 歯面清掃用ブラシをブラシホルダーのネジ部に合わせて回し、手で締め付ける。
 - ③ 本体にタービンホースのクイックジョイントをロック音がするまで差し込み、本体がクイックジョイントに固定されていることを確認する。
- ※手元圧力は、【形状・構造及び原理等】の手元圧力の表のとおりとする。歯面清掃用ブラシ先端から注水が行われるようにユニットまたはタービンホースジョイント（水量調整可能な場合）の設定を行う。

2. 歯面清掃時

- ① 本体先端をスピットンに向け、5秒程度注水を行い歯面清掃用ブラシをよく濡らす。
- ② 歯面研磨ペーストを歯面清掃用ブラシに多めにつけて洗浄を行う。歯面研磨ペーストを使用するときは使用中、適宜注水を行い歯面清掃部位と歯面清掃用ブラシ、ブラシホルダーを冷却すること。歯面研磨ペーストを使用しない時は注水下で使用すること。
- ③ 注水を併用することで歯面研磨ペーストを洗い流す。

3. 使用後の処置

- ① 本体をユニットから取り外す。
 - ・ YULLY-PLUS-Y/YST/M/N/OS の場合
ジョイントリングを後方に引きロックを外し、本体をジョイントから分離する。
 - ・ YULLY-PLUS-K/S の場合
本体をジョイントから引き抜き、分離する。
- ② 歯面清掃用ブラシを取り外す。
- ③ 専用レンチをブラシホルダーにはめて、緩めて取り外す。

取扱説明書を必ずご参照ください。

使用方法等に関連する使用上の注意

1. 本製品にクイックジョイントを接続する時、ロック音が生じて確実に固定されたことを確認すること。
2. 本製品の使用中には絶対にクイックジョイントのジョイントリングを後方に引かないこと（YULLY-PLUS-Y/YST/M/N/OS の場合）。
3. 本製品の使用中には絶対に本体をジョイントから引き抜かないこと（YULLY-PLUS-K/S の場合）。
4. 本製品の設定圧力は、【形状・構造及び原理等】の手元圧力の表のとおりとすること。
5. ブラシホルダーの装着は、付属の専用レンチによって確実に本体に取り付けること。
6. ユニットまたはタービンホースジョイント（水量調節可能な場合）によって水量を調整する際は、歯面および歯肉への冷却水の供給が十分であることを確認すること。
7. 歯面清掃用ブラシの脱落・破損による誤嚥などを防止するために、ラバーダム防湿法や治療中は患者に鼻呼吸をさせるといった対策を行うこと。
8. ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシの金属部分が直接歯牙などに触れないように注意すること。
9. ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシは下記の場合破損し易い状態になり、怪我などをまねく恐れがあるので速やかに新しいブラシホルダー、歯面清掃用ブラシと交換すること。
 - ・腐食したり、錆が発生したブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ
 - ・落下などの衝撃を受けて変形したブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ
 - ・交換時期を過ぎたブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ
 - ・改造、変形させたブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ
10. 軟組織の同じ箇所長時間、歯面清掃用ブラシを当てないこと。
11. 歯面清掃は患者と歯面清掃用ブラシのために、歯面に押し付けすぎないように行うこと。
12. 消耗したブラシホルダー、歯面清掃用ブラシを使用しないこと。ブラシホルダーは6ヶ月から12ヶ月を目安に、歯面清掃用ブラシは10回の使用ごとに交換すること。
13. 大きな作動音が発生している状態での長時間使用は避けること。
14. 光源がある場合は、ユニットのオプチカスイッチを切る（ライト付きの場合）。

【使用上の注意】

その他の注意

1. 使用前にアルコール清拭およびオートクレーブ滅菌を行うこと。
2. ブラシホルダーはあまり強く締めすぎないように注意すること。
3. 取り外したシリコングリップは再利用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

1. 本体、ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシ、ブラシホルダー専用ワイヤー、専用レンチは十分に乾燥させて保管すること。

耐用期間・使用期間

製造出荷日から、正規の保守点検を行った場合に限り5年とする。ただし、消耗品については使用頻度によって5年以内の交換が必要となる。

[記載の耐用期間は、自己認証（当社データ）による]

消耗品

1	発振部
2	ブラシホルダー (耐用期間：製造出荷日から6～12ヶ月)
3	歯面清掃用ブラシ (10回の使用ごとに交換)
4	シリコングリップ

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

1. 患者ごとに、指定する方法および条件で、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。
2. 本体の洗浄には超音波洗浄器を使用しないこと。
3. ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシの洗浄に超音波洗浄器を併用する場合は、水道水を使用し、消毒液は使用しないこと。また、洗浄時間は5分以内とすること。
4. 本体を流水洗浄する場合は、ジョイント部に水が入らないように注意すること。
5. 滅菌前、診療終了後には本体の水抜きをすること。
6. 水抜きを行った後は付属の取扱説明書に従って、必ず注油すること。
7. 本製品は必ず付属の取扱説明書に記載されている注油方法に従って注油を行うこと。
8. 必ず注油スプレー容器を上向きにして使用すること。
9. 注油スプレーによる注油を行う場合、付属の取扱説明書に従って、本製品に合ったスプレーノズルで注油を行うこと。
10. ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシは錆の発生を防止するために必ず使用後に取り外し、スリーウェイシリンジなどのエアによって乾燥させること。
11. 最高滅菌温度は摂氏135度のため、オートクレーブ滅菌器の設定は摂氏134度で少なくとも3分とすること。
12. 薬品が付着した器具とは一緒に滅菌器にかけないこと。
13. 消毒液の中に本体、ブラシホルダー、歯面清掃用ブラシをそのままつけないこと。
14. 消毒の際には、アルカリ性の消毒剤および酸化電位水（強酸性水、超酸性水）を使用しないこと。
15. 乾熱滅菌など、指定の最高滅菌温度を超える滅菌は高温のため、避けること。
16. 滅菌器の状態や滅菌方法によっては、本体が変色する場合があります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

発売元

株式会社ヨシダ

〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

TEL 0800-170-5541 (ヨシダコンタクトセンター)

03-6880-2155 (携帯電話からの場合)

製造販売元

株式会社ミクロン

〒146-0082 東京都大田区池上2-17-7

TEL 03-3755-0396 (代) FAX 03-5747-5396

製造元

株式会社ミクロン